

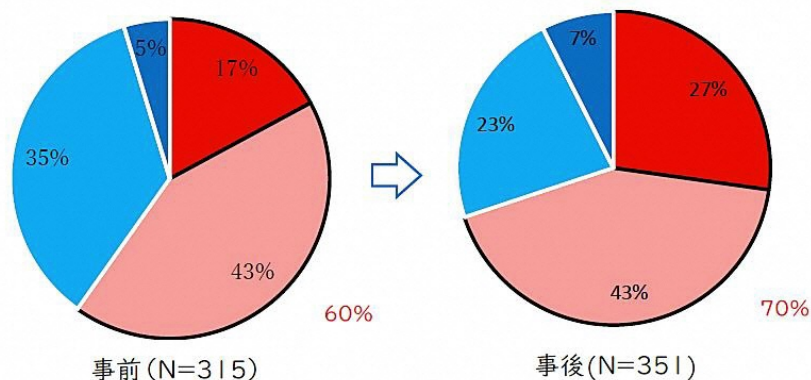
5. 生徒・企業講師アンケート

① 生徒アンケート

4中学校の生徒へ事前・事後アンケートを実施した。GIGAスクールの取組も視野に入れて、Google フォームで実施した。特に増加の大きかった項目を紹介する。

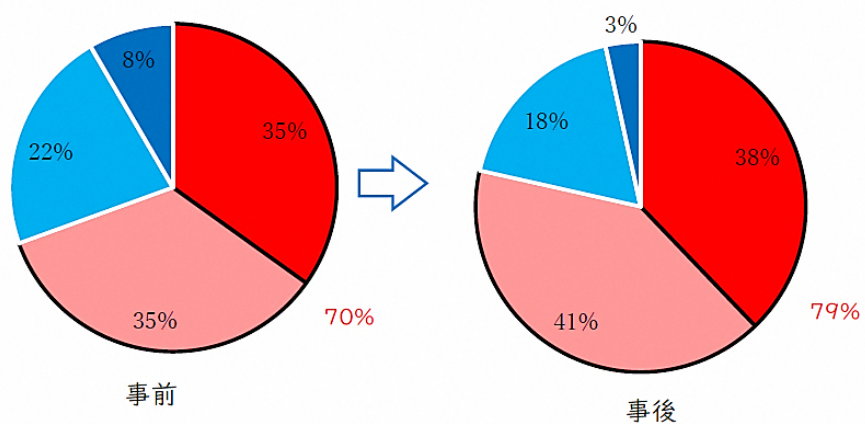
(1) 自分の住んでいる系満市のことについてよくわかり、地域の活動や人に関わろうとしていますか？

■ している ■ 少ししている ■ あまりしていない ■ していない

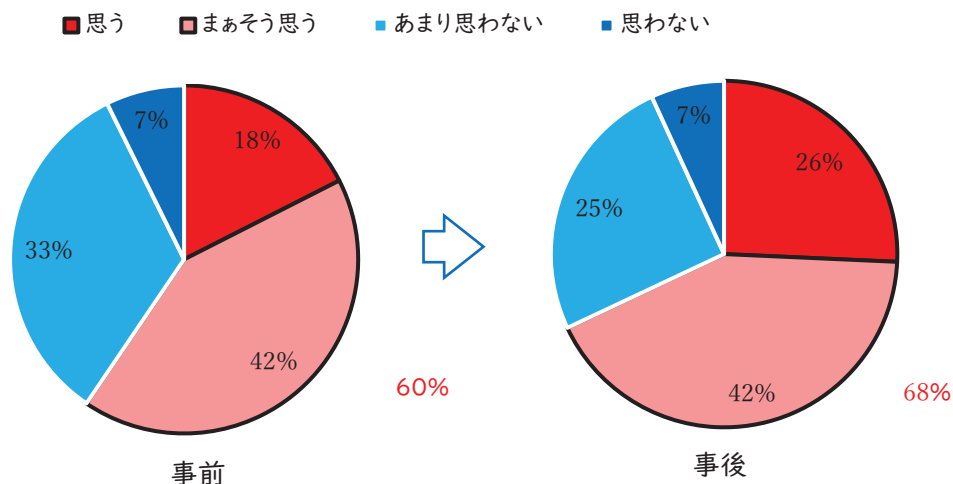


(6) 将来の夢や目標に向けて、今しなければならないことを考えていますか？

■ 考えている ■ まあ考えている ■ あまり考えていない ■ 考えていない



(8) 地域社会の中で自分の能力が何かに役に立つと思いますか？



生徒アンケート結果より

■コロナ禍で十分に授業時間が確保できない状況ではあったが、4校の結果を総合して見ると、(1)～(8)までのうち6つの項目で肯定的な回答の増加がみられた。特に増加が多かったのが以下の3項目であった。

(1) 自分の住んでいる系満市についてよくわかり、地域の活動や人に関わろうとしていますか？

(している・少ししている:60%→ 70%)

(6) 将来の夢や目標に向けて、今しなければならぬことを考えていますか？

(考えている・まあ考えている:70%→79%)

(8) 地域社会の中で自分の能力が何かに役に立つと思いますか？

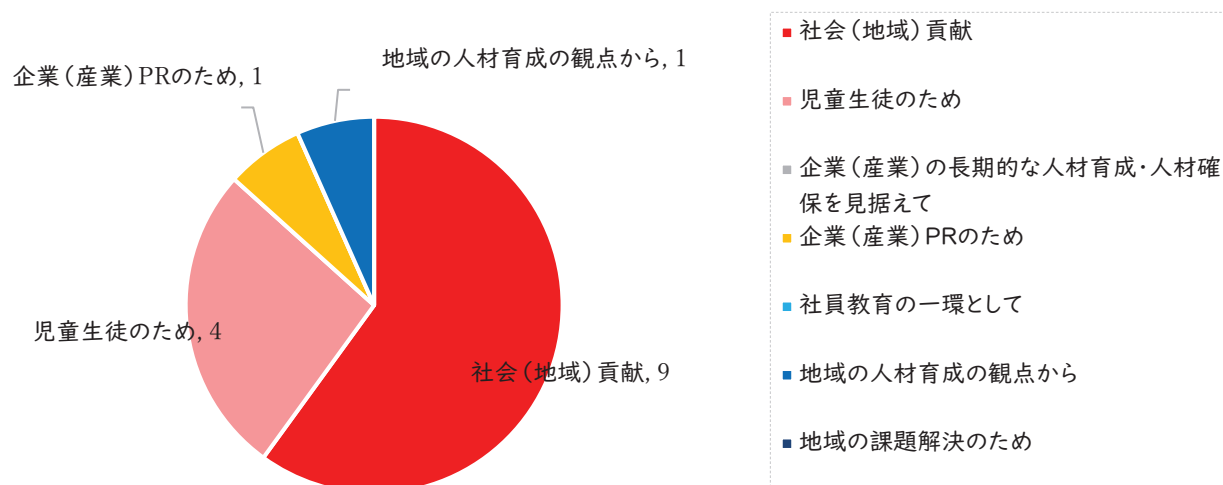
(思う・まあ思う:60%→68%)

番号	アンケートの設問	関連する基礎的汎用的能力
(1)	自分の住んでいる系満市のことについてよくわかり、地域の活動や人に関わろうとしていますか？	人間関係形成・社会形成能力
(6)	将来の夢や目標に向けて、今しなければならぬことを考えていますか？	自己理解・自己管理能力
(8)	地域社会の中で自分の能力が何かに役に立つと思いますか？	自己理解・自己管理能力

このことから、今回の授業では基礎的汎用的能力の中でも「人間関係形成・社会形成能力」と「自己理解・自己管理能力」の育成に成果があった。地域企業のミッション取り組みチームでプレゼンをやり切るという経験が生徒の自己有能感・自己肯定感が高まり「やればできる」と考えて行動できる力が伸びたのではないだろうか考える。

III. 企業講師アンケート

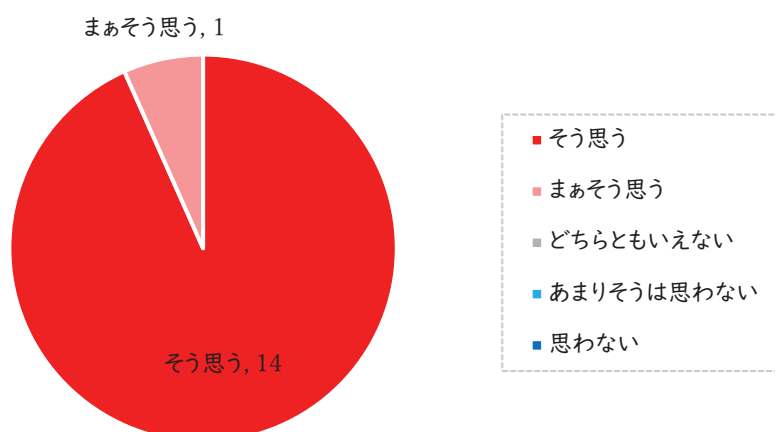
(1) 系満市PBL授業の企業を承諾された理由を教えてください。(回答15件)



■その他の理由がありましたらご自由にお書きください。(回答7件)

- 中学生が課題解決を学ぶ授業に共感したため。即答で OK しました。
- 社会(地域)貢献・児童生徒のため・企業の長期的な人材育成・企業 PR の項目があてはまる
- 他企業の長期的な人材育成にもつながると思います。
- 次世代担う生徒達の力になりたいと思いました。
- 自分のため (2件)
- 交流、子供達の可能性と期待

(2) このPBL授業に企業講師として参加して良かったと思いますか？(回答15件)



■その理由をお書きください。(回答15件)

「仕事への好影響」

- 生徒たちからパワーをもらい、提案を頂いた。
- 子ども達の意見、発想が仕事のヒントに繋がる。
- 異なる視点で物事を考えるきっかけとなった
- 生徒さんの成長が私の刺激になり、頂いたアイディアはすごく参考になるものでした。
- 社会では味わえない素直な答えに直面できる。

「学校理解」

- 日常業務で関わることのない生徒さんへ講師として接する機会、また講師として PBL のお手伝いのできたので。
- 生徒に伝えることの難しさや生徒の可能性を身近に感じるいい機会になりました。
- 学校の運営状況や、生徒のスキルなど、知ることができたから
- 学校現場の実情や、生徒のスキル、集団学習の特徴など、知ることができたから
- 生徒の無限な可能性

「人材育成」

- 今後のなにかのキッカケになって欲しい
- 自分も刺激を貰えたり、生徒達が楽しそうに授業をやっているように感じたのでその一助になれたかなと思えたので。

「社員教育」

- 学校教育の場に少しでも触れられた事と、今後企業は学校教育とのつながりを持つことで、社員の視野を広げる意味で人材育成につながると思いました。
- 中学生でもわかるよう、説明を噛み砕ききっかけができたから

「企業 PR」

- 子供達の成長と創造力を肌で感じる事ができた、子供達が当社を知るきっかけになった

(3) 今回の PBL 授業を振り返って、印象に残っている事は何ですか？(回答 15 件)

「子どもたちの成長」

- 子供たちの変化、成長
- 2ヶ月間の成長
- 生徒たちの成長
- オーシャンズ西崎チームの方向転換の理由を聞いたときに、収支をそこまで把握している事に驚いた。
- 生徒達がどんどん質問していて積極性を感じたのが印象に残っています。あと高嶺中の生徒達の人懐っこさみたいなのは校風なのかな？と思ってしまうぐらい良い雰囲気だったのが印象に残っています。
- 中間発表から最終発表までの生徒さんの成長と発表がより良くなって仕上げていたこと。
- 生徒のアドバイスに対する素直に受け入れていた事と短期間での成長が垣間見れた事です。

「生徒の柔軟な思考」

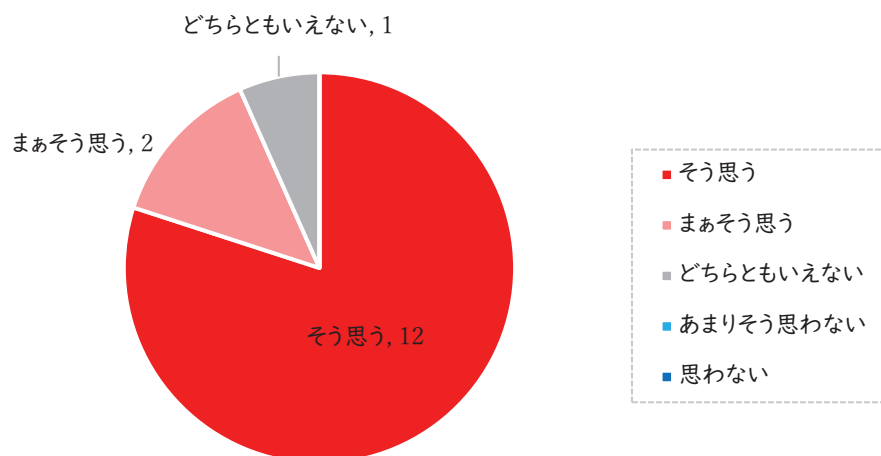
- 児童生徒の思考の柔軟さ
- 子ども達の思考や素直さ、取組む姿勢がとにかく素晴らしい。
- 企業の課題を一緒に考えていけたこと、子どもたちの斬新な発想

「生徒理解」

- タブレットなどの端末機器を手軽に扱うことができる。その機器を使って情報収集能力が高い。やんちゃな子が少ない。
- 色々検討し分析している生徒もいた。
- 最初は動物園かと思ったが、最終発表はきちんとできていたこと
- フィールドワークを行ったことです。子どもたちが楽しそうでした。
- フィールドワークを行ったこと、生徒が楽しそうだった。

(4) このPBL授業で子どもたちに身につく力が子どもたちが社会に出た時に有効だと思いますか？

(回答15件)



■具体的にどのような点が有効だと思いますか？ (回答14件)

「継続の有効性」

- 学校の授業で習っていない(PBL 授業のような) 正解のない課題が社会に出ると実際に起こります。またプレゼンをする経験があると思います。その時のチームで解決する力(コミュニケーション)。相手に伝えようとする力。問いを立て、想像する力。やり通す力。その点で活かされると思います。また、評価をまあそう思うにしたのは、1 年で終わらせるのがもったいないと感じ、継続し学ぶことが大事だなと思いました。2 年目、3 年目…とで継続的に授業として取り入れてほしいです
- PBL は1度実施しただけでは身につかないと思います。授業の一環として定期的に取り入れることで意味を成すと思います。今回は初めての PBL ということでしたので、ぜひ全学年に授業の一環として取り入れていただきたいです。自分の意見を言う、人の意見を聞く。それを話し合うことでまとめる。人前で発表する。チームで行うのが重要だと思いました

「課題解決の思考・手順」

- 答えがない授業なため、試行錯誤する時に思考能力とチャレンジ精神が育まれ、自分で考えて行動するといった社会に出たときに必要な能力が鍛えられるから
- なぜ、そう考えたのか、裏付けをしてから物事を考える力がつくと思います。同級生以外に、自分達の考えを発表する事は得難い経験につながるのではないのでしょうか
- 自分で考えながら、調査し、まとめ上げる
- 創造力、チーム力、自信
- 相手が何を求めて、自分達がどの様にすれば手助け出来るかを知ったと思います
- 課題解決事項山積なのに、スキルある社会人は少なく、就職でも求められる
- 課題解決の手順

「プレゼンテーション能力」

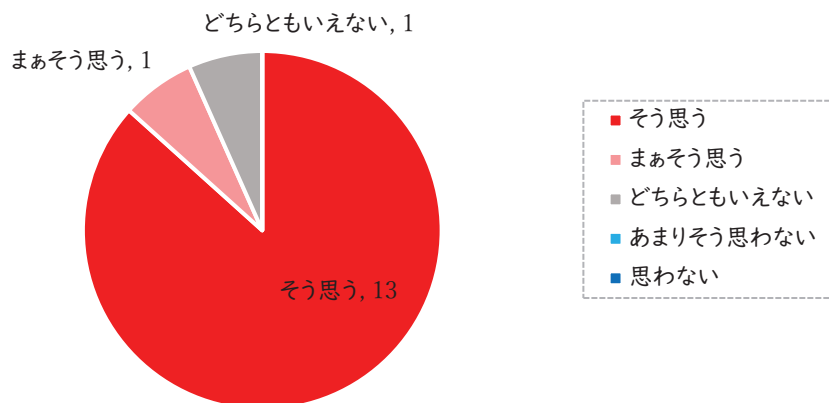
- 人前に立って、自ら発言するプレゼン力は今後必須になる
- 人前で話すという事。プレゼン能力。誰かのために考え、行動すること

「自分ごととして考える機会」

- 事業の収支を考える機会になったと思う
- 津波が襲ってきたときに、命を守れること
- 津波災害に備え、避難場所を決めることができたこと

(5) このPRL授業を続けていくことが糸満市の地域活性化に寄与するものだと思いますか？

(回答15件)



■その理由についてお書きください。(回答12件)

「産学官連携の重要性」

- 学校教育においても、子供達の将来の役に立つ経験となるし、企業が地域とのつながりができる事は、糸満市の産業の活性化につながるのだと思います。地元を知る事はお互いにとってとても重要だと思いました

- 大人になり社会に出て経験して学んでいく課題解決力よりも、学生の頃から経験をし社会に出て課題解決の実践をしていく人では、違いがでてくると思います。糸満市の他沖縄県、日本に対しても活性化できるのではないのでしょうか
- 調べものをしてる学生たちが実際にある店舗や経営先などへの電話取材等々でこういった活動をしているのが広がり、認知、拡散されると地域住民の学校への関心が高まり地域活性化に寄与すると思われる
- 魅力的な街づくりには、課題に気づいて解決していくことが必要不可欠だから

「継続する仕組みづくり」

- 継続していくことで、社会との接点が増え視野が広がると思う
- 教育だけでなく政治でも企業活動でもいえることですが継続は力なり。子どもたちに関しては、成果ではなく、成長が重要です
- 市、学校、企業が繋がる場となる

「これからの時代をみすえて」

- はい。このご時世、学力も大事ですが情報と実践力、伝える力が必須な時代です。世の中のスピード感を肌で感じて楽しく学べる授業だと思いました
- 未来の人材育成になり、関わる企業は地域密着思考になると思うからです
- 提案するミッションを考えていきたい

「学校の授業をわくわくするものに」

- 学校の授業だけでは、生徒は退屈だろうし、地域とのつながりを生む機会になると思うので
- 学校の授業だけでは、退屈だと思うから

企業講師アンケート結果より

【成果】

- 今回の PBL 授業の企業講師の参加理由に「社会（地域）貢献」「児童生徒のため」を上げている人が多かった。しかし、実際に授業をしてみると、「自分も刺激をもらった」「生徒たちが自社を知るきっかけになった」「中学生でもわかるよう、説明を噛み砕くきっかけになった」「社員の視野を広げる意味で人材育成につながる」など参加企業にもメリットがあることが明らかになった。
- この PBL 授業の継続が糸満市の地域活性化に寄与するものだと思うと全員が回答しており、今後も継続していくことを希望している。

【課題・要望】

- 企業講師からアンケートとは別に以下の要望があった。
 - ・企業講師が確実に3回の授業に参加するために各社2名以上で関わるようにしたほうがよい。そのほうが講師の負担軽減につながる。
 - ・今回の授業内容を簡単にまとめた資料がほしい。それがあると次年度企業講師を依頼する声掛けに使える。知り合いにも声掛けをしていきたい。